

日本泌尿器科学会

第 204 回 熊本地方会プログラム

日時：令和 4 年 9 月 17 日（土）

時間：15 時 00 分～17 時 30 分

会場：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

2 階 「平安」

住所：熊本市中央区東阿弥陀寺町 2 番地

<補足>

- ◇ 1 演題につき口演時間は 7 分・討論時間は 3 分です。
- ◇ 次演者は会場前方、演台手前の席での待機をお願い致します。
- ◇ 発表形式は Windows Power Point 限定です。
- ◇ Mac など PC を持参される場合は、各自専用コード・出力端子用アダプタをご準備下さい。
- ◇ 発表データは USB メモリに保存し受付にご提出下さい。

- ◇ 会員カードを必ずご持参下さい。
- ◇ (研修医を除く) 地方会非会員の先生は、参加費 3,000 円を徴収します。
- ◇ 後日、熊本大学泌尿器科ホームページで演題の PDF を公開いたしますので、体調不安等ございましたら、無理なさらないようお願いいたします。

◆ セッション 1 (15 時 00 分～16 時 10 分)

座長：原 一正

(熊本中央病院)

1. 腹腔鏡下で切除した閉鎖神経鞘腫の 1 例
右田 敏起、脊川 卓也、倉橋 竜磨、元島 崇信、村上 洋嗣、矢津田 旬二、
杉山 豊、神波 大己 (熊本大学病院)
黒川慎一郎 (熊本セントラル病院)
2. 膀胱に発生した炎症性筋線維芽細胞腫の 1 例
今藤 淳之助、中村 圭輔、宮本 豊 (熊本労災病院)
3. 当院における巨大後腹膜脂肪腫の 1 例～脂肪肉腫との比較検討～
村上 栄敏、前田 喜寛、東 俊之介、山中 達郎、鮫島 智洋、銘苺 晋吾、
菊川 浩明 (熊本医療センター)
4. 心房細動に対して左心耳閉鎖療法術後、ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術 (RARP) を
施行した 1 例
尾崎 陽二郎、石崎 宏志、濱崎 和代、富永 成一郎、占部 裕巳、三上 洋、
福井 秀幸、渡邊 紳一郎 (済生会熊本病院)

5. ニボルマブ使用後に重症筋無力症を来した二例

田中 大樹、尾崎 陽二郎、石崎 宏志、濱崎 和代、冨永 成一郎、占部 裕巳、
三上 洋、福井 秀幸、渡邊 紳一郎（済生会熊本病院）

6. フォーレカテーテル留置で膀胱損傷を起こした一例

三浦 太郎、黒田 庄一郎、岩下 仁（水俣市立総合医療センター）

7. 精巣転移をきたした CRPC の一例

野尻 拓矢、矢野 大輔、陣内 良映（天草地域医療センター）

<<< 休憩（16時10分～16時20分） >>>

◆ セッション 2（16時20分～17時30分）

座長：陣内 良映

（天草地域医療センター）

8. MRI-US fusion 前立腺生検の初期経験

上川 彩乃、濱田 真輔、浮池 昌二郎、今川 大輔、
原 一正、濱田 泰之（熊本中央病院）

9. ペンブロリズマブ+レンバチニブ併用療法により縮小を認めた腎細胞癌術後骨転移の一例

久高 麗鷹、里地 葉、村上 道洋、桑原 朋広（熊本市民病院）

10. 当院における小児腎盂形成術の検討

村上 道洋、里地 葉、久高 麗鷹、桑原 朋広（熊本市民病院）

11. 当院で経験した腎動静脈瘻の一例から、人吉医療センターと他の診療拠点病院との連携のあり方について考察する

中熊 健介、山中 広太郎（人吉医療センター）

1 2. 前立腺癌に対する定位放射線治療の初期経験

内田 大地、水上 直久（熊本放射線外科）
菊川 浩明（熊本医療センター）
川野 尚（川野病院）
甲斐 信幸（ひらやまクリニック）

1 3. 陰嚢内類表皮嚢胞（Epidermoid cyst）の一例 ～手術か経過観察か～

谷川 史城、松永 欣也、狩野 武洋、浅山 縁、井 秀隆、
鍋倉 康文、野尻 明弘（熊本泌尿器科病院）

1 4. COVID-19 陽性患者の精巣捻転緊急手術を施行した 1 例

笹岡 祐次、松原 顕太、近浦 慶太、山口隆大（くまもと県北病院）

◆熊本地方会参加単位登録の手順

～参加受付から参加単位登録までの流れ～

（※受付には、日本泌尿器科学会の「会員カード」が必要です。）

- 1) 受付にて参加受付を行う。
- 2) 参加証を受け取り、記名欄に名前を記入する。
- 3) 「会員カード」の QR コードをハンディターミナルで読み取ってもらう。

※「会員カード」をお持ちでない場合は、参加証の原本をご自身の専門医（初回・更新）認定申請時期まで保管し、申請書類に貼付して下さい。会員カードを作製されていない方は、日本泌尿器科学会 WEB サイトの「よくあるご質問」ページ（<http://www.urol.or.jp/other/faq.html>）より、「Q. 初めて会員カードを作製するには…」をお読み下さい。また、参加証は、後日 WEB 上で単位が確認できるまで（約 3 カ月程度）は大切に保管して下さい。その他、ご質問(単位登録に関する質問も含む)は、日本泌尿器科学会へお問い合わせ下さい。（TEL：03-3814-7921）